

●食の安全・安心に係る連携 [幹事県 熊本県(平成19年度から各県持ち回り)→鹿児島県]

[目的]

食に関する危機発生時には、行政として迅速かつ確な初動対応が必要となるが、食品は県域を越えて大量に流通していることから、ひとつの県のみの問題としてではなく、県の枠を越え、広域的に連携した対応が求められている。

このことから、食に関する危機発生時における、九州・山口各県間の情報の共有を図る。

[取組内容]

各県が連携して取り組む必要がある具体的課題の抽出と整理及び検討(危機管理、国の関係出先機関との連携のあり方、広域的な製造・加工、流通業者への各県が連携した統一的な対応のあり方)

[主な取組状況(知事会議での報告状況等)]

- 平成16年5月 第123回九州地方知事会議
 - ・熊本県が食の安全安心の確保に係る研究会の設置を提案、決定
- 平成16年7月29日 「食の安全安心行政に係る連携のあり方に関する研究会(各県担当課長で構成)」設置
[研究内容]危機管理をテーマに①情報の共有(窓口の明確化等)、②危害発生時の対応(初動対応)、③被害の拡大防止(風評被害対策等)
- 平成16年10月 第124回九州地方知事会議
 - ・取組状況を報告
- 平成17年4月 「食に関する危機発生時における九州・山口各県の連携に向けた提言」とりまとめ
 - ・具体的方策として①「九州・山口地域食の安全安心行政ネットワーク(仮称)」整備、②「危機発生時の情報共有マニュアル(仮称)」策定、③「九州・山口地域食の安全安心連携会議(仮称)」設置等を提案
- 平成17年6月 第125回九州地方知事会議
 - ・取組の成果を報告
 - ※以上の取組により所期の目的を達成
- 平成17年8月 「九州・山口地域食の安全安心連携会議」設置(毎年1回開催)
 - ・各県の食の安全安心に係る総合窓口担当課・室長を情報伝達責任者に位置付け、危機発生時に各県間の情報共有を迅速かつ確に行う全国初の24時間体制の連絡網「九州・山口地域食の安全安心行政ネットワーク」を整備
 - ・ネットワークを通じた情報共有を円滑に行うため「食に関する危機発生時の情報伝達・共有マニュアル」策定、迅速かつ確な情報伝達体制の維持・向上を図るために情報伝達訓練を毎年1回実施
- 平成18年3月 長崎県でBSE感染牛が発生
 - ・ネットワークにより各県への迅速な情報伝達・共有を実施
- 平成18年6月 第127回九州地方知事会議
 - ・取組状況を報告
- 平成19年1月 宮崎県で高病原性鳥インフルエンザが発生
 - ・ネットワークにより各県への迅速な情報伝達・共有を実施
- 平成21年6月 第133回九州地方知事会議(ペーパー報告)
 - ・取組状況を報告
- 平成21年10月 第134回九州地方知事会議(ペーパー報告)
 - ・取組状況を報告
- 平成22年5月 第135回九州地方知事会議(ペーパー報告)
 - ・取組状況を報告
- 平成22年10月 第136回九州地方知事会議(ペーパー報告)
 - ・取組状況を報告
- 平成23年7月 放射性物質に汚染した可能性のある牛肉が流通
 - ・ネットワークにより各県への迅速な情報伝達・共有を実施
- 平成24年7月 あり方研幹事会から活性化に向けた意見を通知
 - ・『情報伝達訓練については、訓練実績を踏まえ、より効果的な手法等について検討し、取組の拡充を』

[成果]

「食の安全安心行政に係る連携のあり方に関する研究会」で研究を実施、「食に関する危機発生時における九州・山口各県の連携に向けた提言」とりまとめ

- ①各県の食の安全安心に係る総合窓口担当課・室長を情報伝達責任者に位置付け、危機発生時に各県間の情報共有を迅速かつ的確に行う全国初の24時間体制の連絡網「九州・山口地域食の安全安心行政ネットワーク」を整備
- ②ネットワークを通じた情報共有を円滑に行うため「食に関する危機発生時の情報伝達・共有マニュアル」策定、迅速かつ的確な情報伝達体制の維持・向上を図るために情報伝達訓練を毎年1回実施

[情報伝達実施状況]

平成18年3月 長崎県でBSE感染牛が発生

平成19年1月 宮崎県で高病原性鳥インフルエンザが発生

平成23年7月 放射性物質に汚染した可能性のある牛肉が流通

- ③平時から各県の連携を促進するため、各県の総合窓口担当課・室長で構成する「九州・山口地域食の安全安心連携会議」を設置、各県の取組状況に係る情報交換、国内で発生した危機事案の検証等を実施

[課題]

食に関する危機発生時、各県間の迅速で的確な情報伝達の実施

[今後の取組]

危機発生時の迅速かつ的確な情報伝達や意見や情報の交換・共有が円滑に行われるよう、九州・山口地域食の安全安心連携会議の開催と情報伝達訓練の実施を継続